



CENTER FOR GENDER RESEARCH AND SOCIAL SCIENCES
GRADUATE SCHOOL OF SOCIAL SCIENCES, HITOTSUBASHI UNIVERSITY

第55回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ

2022年11月30日（水）18:30～20:30

講師：西倉 実季 さん

ルッキズムとジェンダー

—フェミニズム／ジェンダー研究における外見／美



近年、ルッキズム（外見に基づく偏見・差別）に関する社会的関心が高まっている。しかし、現状の議論においては、ルッキズムとジェンダーとの関わりは必ずしも注目されていない。そこで本講演では、フェミニズム／ジェンダー研究において外見や美がどのように問題化され、「ルッキズム」がいかなる問題として議論されてきたのかを確認する。また、これらの蓄積を踏まえたときに、今後ルッキズムを論じていくにあたって私たちが留意しなければならない点について検討する。

今回のレクチャーはオンライン(zoom)開催です。以下のリンクまたは左のQRコードよりお申込みください。<https://forms.gle/3EF5DmdYB9zFppxU6>

◆講師紹介◆

東京理科大学教養教育研究院准教授。専門は社会学、ジェンダー研究。病気やケガで外見に特徴を持つ人たちの社会的困難に関するインタビュー調査を継続しつつ、近年は雇用場面でのルッキズムについて研究している。『顔にあざのある女性たち—「問題経験の語り」の社会学』（生活書院、2009年）

- 司会：佐藤文香さん（社会学研究科・教授）
- 会場：zoom開催（申し込みフォームにご記入いただいたアドレス宛に講演3日前にリンクを送信いたします。講演3日前を過ぎてもリンクが届かない場合はお手数ですが下記メールアドレスまでお問い合わせください）
- 主催：一橋大学大学院社会学研究科ジェンダー社会科学センター（cgrass@soc.hit-u.ac.jp）